

スマイルアップだより (学校保健委員会)



令和2年9月18日

大寄小学校 学校保健委員会



9月3日(木)、本年度第1回大寄スマイルアップ(学校保健委員会)が開催されました。丸山学校歯科医様、見内学校薬剤師様、学校運営協議会委員の皆様、PTA会長様、PTA役員の皆様と多くの方々の参加をいただきました。ありがとうございました。

会議では、学校で行っている新型コロナウイルス感染予防についての報告や学校薬剤師の見内先生より「新型コロナウイルス感染予防のための環境づくり」について講話をいただきました。



★ 50m走・逆上がりの達成率について～新井体育主任より★

★臨時休校等で体力低下が心配されたが、結果は、昨年の県平均値を上回っていた。5年生の体力低下が懸念される。逆上がりについては、全校の約55%の児童が達成できている。各学年の達成目標を設定し、取り組んでいる。＜参加者より～鉄棒になるべく触れる機会を増やし、卒業までには、全員が達成できるようにお願いしたい。＞

★ 定期健康診断・環境衛生検査の結果～仙波養護教諭より★

6月までに行うべき健康診断だが、本校は、9月末までかかる予定。(新型コロナ関係で今年に限り3月末までに行うことに変更)

★視力A(1.0以上)の児童の割合は、昨年より増え、全国平均より少し良い結果だった。5年生に視力の低い児童が多い。

★肥満傾向児の割合(7.6%)は昨年深谷班平均(9.0%)より少なかった。

★環境衛生検査 6/18(木)実施 曇り

- ①給食室の環境衛生 →問題なし
- ②教室の照度 →基準値内だが、望ましいとされる500ルクスに満たない場所もあった。窓側は、カーテンでまぶしさを調節すること。
- ③教室の気温 →エアコンを上手に使用し調節を。その際、感染予防のため、対角線・湿度 2方向の窓を10%開けて換気を。休み時間には、全開で換気を。



★ 新型コロナウイルス感染予防のため学校で行っていること～強瀬保健主事・金子給食主任・仙波養護教諭より★

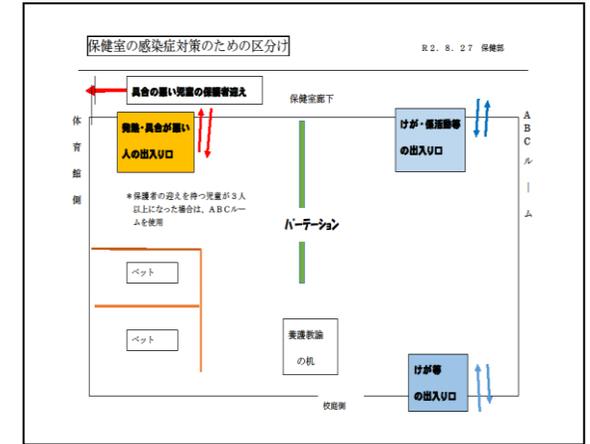
基本：子どもの安全を最優先に基本的な感染予防対策の実施と共に、集団感染リスク(3密)の回避を行う。

- ・教室内環境：換気・ソーシャルディスタンス・放課後の職員による消毒
- ・健康状態の把握：家庭との連携し、毎日の1人1人の健康状態を把握
- ・手洗い・マスク着用の徹底・登校時・給食前の手指消毒
- ・給食時の感染リスクを最小限にするための対策



- ・各教科における感染防止対策の徹底
- ・各担当者による感染予防対策のマニュアルの作成(随時修正)

- *教科→音楽・体育・家庭科等活動制限のある教科は、できることを家庭と連携して行っていく予定。
- *給食→感染対策を実施し、少しずつ元の給食内容に進めている。
- *保健室→感染対策のため、保健室内をパーテーションで分けしている **保健室への迎えは、体育館側の入り口からお願いします。**



★ 講話

★★ 「新型コロナウイルス感染予防のための環境づくりについて」
大寄小学校薬剤師 見内 浩美先生★★



① 換気：エアコン稼働中でも換気が必要(窓の10%、対角線2方向) 扇風機の利用で短時間に換気ができる。

② 消毒・除菌について

- ・**手指消毒**には、**石けん**と**アルコール**
石けんでの手洗いが基本 → 手洗いができない時にアルコール消毒をする。

石けんを20秒以上かけて、洗い流すこと。
固形でも、液体でも効果は変わらない。



アルコール濃度70%が理想(60~95%有効)
(ノロウイルスには効果不十分)

・**物品の消毒**

使用容量・方法を守って使用することが大切。

*熱水

80度以上の熱水に10分(感染者使用の食器・箸など)

*塩素系漂白剤

0.05%に薄めて使用(500ml+ペットボトルキャップ1杯) 換気をして行う。保護手袋を使用。金属の消毒後は水拭きする。

*家庭用洗剤

住宅・家具用は、記載の用法で

(界面活性剤・台所洗剤は薄めて使用(500ml+小さじ1) 第4級アンモニウム塩)

*次亜塩素酸水

濃度・PH・使用期限の表示のある物を選ぶ 遮光の容器に入れる 汚れを落とし、ひたひた濡らし拭き取る

裏へ

裏に「新型コロナウイルスに有効な消毒・除菌方法(一覧)」があります。(見内薬剤師様より)



新型コロナウイルスに有効な消毒・除菌方法（一覧）



(独)製品評価技術基盤機構（NITE）が実施した有効性評価※の結果等を踏まえ、新型コロナウイルスに対して有効な消毒・除菌方法を紹介します。

詳細については厚生労働省・経済産業省・消費者庁 [特設ページ](#) をご覧ください。

[新型コロナ 消毒](#) 検索

従来から推奨してきた消毒方法

石けん・ハンドソープによる手洗い

手指

アルコール（60%以上95%以下）

手指

物品

熱水

物品

塩素系漂白剤等

（次亜塩素酸ナトリウム 0.05%以上）

物品

※このほかにも、新型コロナウイルスに対して有効な消毒・除菌方法が存在する可能性があります。

※対象物と接触させて消毒する場合の効果の評価したものです。

※手指消毒及び空間噴霧の有効性・安全性は評価していません。また、個別製品の評価ではありません。

家庭用洗剤等

（界面活性剤・第4級アンモニウム塩）

物品*

▶ 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム（0.1%）

▶ アルキルグリコシド（0.1%）

▶ アルキルアミンオキシド（0.05%）

▶ 塩化ベンザルコニウム（0.05%）

▶ 塩化ベンゼトニウム（0.05%）

▶ 塩化ジアルキルジメチルアンモニウム（0.01%）

▶ ポリオキシエチレンアルキルエーテル（0.2%）

▶ 純石けん分（脂肪酸カリウム）（0.24%）

▶ 純石けん分（脂肪酸ナトリウム）（0.22%）

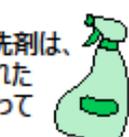
*手指には、家庭用洗剤は使わず、手指用製品を用いてください。

使用方法

・住宅・家具用洗剤は、製品に記載された使用方法に従ってそのまま使う。

・台所用洗剤は、100分の1に薄めて、（水500mlに小さじ1杯）きれいな布などに浸して拭き取る。

・有効な界面活性剤が含まれる「家庭用洗剤」の [製品リスト](#) を公開しています。



使用方法

・汚れをあらかじめ落としておく。十分な量の次亜塩素酸水で消毒したいモノの表面をヒタヒタに濡らし、拭き取る。

使用方法

・汚れをあらかじめ落としておく。次亜塩素酸水の流水で、消毒したいモノに掛け流し、拭き取る。



今回の評価事業を通して、あらたに有効性が確認された方法

次亜塩素酸水（注1）

物品

拭き掃除に使うとき

▶ 有効塩素濃度80ppm（=0.008%）以上のもの（注2）

※ジクロロイソシアヌル酸ナトリウムを水に溶かしたものは100ppm以上
※その他の製法によるものは、製法によらず、必要な有効塩素濃度は同じ
※元の汚れがひどい場合は200ppm以上が望ましい

流水で掛け流すとき

▶ 有効塩素濃度35ppm（=0.0035%）以上のもの

（注1）「次亜塩素酸」を主成分とする酸性の溶液を指します。

（注2）拭き掃除に対応する条件（ウイルス：消毒液＝1：9）での検証試験結果を踏まえ、80ppm以上の利用を推奨しています。更に、同条件で有機物濃度を高めた場合の試験結果を踏まえ、汚れがひどい場合は200ppm以上を推奨しています。

NITEの有効性評価の詳細はウェブサイトをご覧ください。 <https://www.nite.go.jp/information/coronastaisaku/20200702.html>